

マッシュルームベース テーブル

Mushroom base Table
Daisaku Choh [2010]



コンクリート建築からヒントを得た構造美

国際文化会館のため手掛けたテーブルを長大作がリデザインしました。コンクリート建築からヒントを得たキノコのようなベースと天板の緩やかな曲線が特徴。ダイニングテーブルとして使いやすいサイズで、パーシモンチェアとの相性も抜群です。

Made for the International House of Japan by Daisaku Choh, the design was later revised by Cho himself. Its characteristic mushroom-like base design, inspired by concrete construction methods, and gentle curves match the Persimmon chair, making the perfect dining set.

デザイン 長 大作
ブランド METROCS
サイズ W.1600 D.900 H.700
材質 天板 表面材/ブナ(杣目突板貼り)
芯材/シナ(積層合板)
脚部 ブナ無垢材
価格 ¥165,900



クリア



ブラウン



天板

クリア

ブラウン



ベース部分

無垢材を貼りあわせて削り出す、象徴的なキノコ型の形状。



天板

座った人の視線が中心に集まるように考えられた天板の弧線。



木口

木口(こぐち)を丸く仕上げ、安全面にも配慮。



組み立て式の脚部

ベース部分に、ネジ付きの脚部を回しながら固定。



公認プレート

天板の裏には、長大作の真鍮製サインプレート付き。